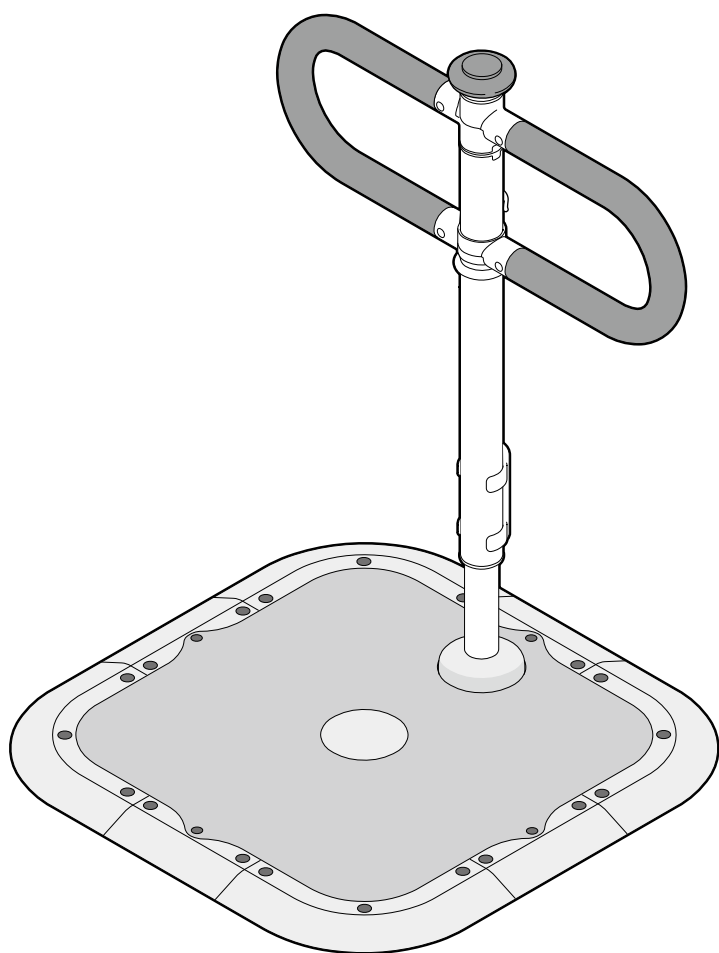


取扱説明書

自在手すり ツインディ 〈水廻り用〉 家庭用

品番 PN-L80701



もくじ

安全上のご注意	2
設置前のお願い	4
使用上のお願い	4
各部のなまえ	5
組み立てと調整	6
設置・使いかた	8
設置後の確認	8
お手入れのしかた	9
製品の長期使用について	10
保管方法	10
修理を依頼される前に	10
仕様	11
別売品	11
保証とアフターサービス	14
保証書	15

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本製品は家庭用です。公共の場ではご使用できません。

保証書付き

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
--	--

警告

転倒、破損、けが
などを防ぐために

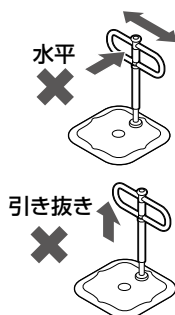


手すりを使用する際は



- 水平方向に力を加えて使用しない

(転倒によるけがの原因)
※手すりを持って、床面に向かって押さえつける方向に力を加えてください。



- 引き抜く方向に力を加えて使用しない

(転倒によるけがの原因)

- すべり止めマットをベースの上や下で併用しない

(転倒によるけがの原因)

- 指定の商品以外と組み合わせたり、連結して使用しない

(破損によるけがの原因)

→他の製品を組み合わせた製作物の安全は保証できません。

- 手すりに座ったり、ぶら下がったり、踏み台にしない

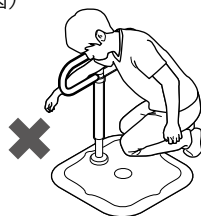
(変形・破損・転倒によるけがの原因)

- 手すりを引っ張ったり体をぶつかけたりしない

(破損、転倒によるけがの原因)

- 手すりの間に手足や頭を入れない

(窒息、骨折の原因)



- 2人以上同時に使用しない

(変形、破損によるけがの原因)

- 火気やストーブ、ファンヒーターのそばで使用しない

(火災、やけどの原因)

- 想定安全使用期間を超えた製品は使用しない

(劣化、破損による事故の原因)



- 石鹸や洗剤がベースマットに付着していないか確認して使用する

(転倒によるけがの原因)

- 安定性を確認して使用する

- ベースに乗って使用する

- 折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用する

(変形・破損・転倒によるけがの原因)

- 固定式ではないため設置後の安定性を確認の上、使用する

(転倒によるけがの原因)

- 暗闇など、手すり位置を認識できない状態での使用は十分に注意する

(転倒によるけがの原因)

- 手すり表面にひび割れなどの劣化がないことを確認して使用する

(けがの原因)

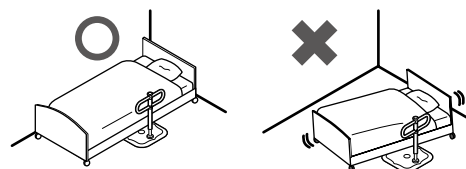
【電動ベッドに設置して使用する場合】

- 電動ベッドの取扱説明書を確認する

(特殊寝台など、本製品が使用できない場合がある)

- 利用者が挟まれない安全な位置に設置する

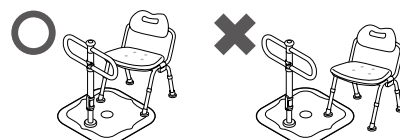
(窒息・骨折の原因)



【シャワーチェアを併用する場合】

- 必ずシャワーチェアの両脚をベースの上に載せる

(転倒によるけがの原因)



⚠ 警告

転倒、破損、けが
などを防ぐために



利用者の状態をご確認ください



- 予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避できない利用者は使用しない
(事故の原因)
→ 重度者の方が利用する場合は、モニタリング、フィッティングを行った上で判断してください。



- 利用者の状況（安全に使用できるか）を確認し、介助が必要な場合は介助者が付き添うなど安全に十分注意する
(事故の原因)
→ 適さない場合は直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネジャーなどの専門家に相談し、適切な処置を受けてください。

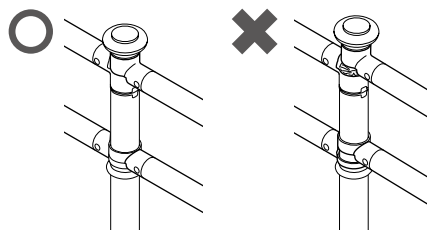
手すりを設置する際は



- 次の場所には設置しない
 - ・ 柔らかい床
 - ・ 不安定な床
 - ・ 滑りやすい床
 - ・ 凹凸が大きなタイル敷（小石）の床
 - ・ バスマットやすのこの上
 - ・ 排水口の上
 - ・ 勾配が1度以上の床
 - ・ 段差、傾斜のある床
 - ・ 浴槽内
(転倒によるけがの原因)
→ 上記以外でも使用前に手すりの安定性を十分に確認してください。



- 利用者の身体状況、設置環境に合ったフィッティングを行い、手すり高さ、動線確認を行う
- 設置後、ガタツキ、ねじのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する
- 布団からの起き上がりで使用する場合は、ベースを敷布団の下に差し込み、手すりを布団と平行に設置する
(転倒によるけがの原因)
- ベッド付近に設置する場合、手すりとベッドの間にすき間がない状態で設置する
(窒息、骨折の原因)
- 手すりの角度を調整したあと、手すり部がきちんとかん合しているか確認する
(変形・破損・転倒によるけがの原因)



次のこともご注意ください



- 修理業者以外の方が分解、改造、修理は行わない
(性能低下による事故の原因)
- 手すり以外の目的で使用しない
(破損や転倒によるけがの原因)
- 体重100kgを超える方は使用しない
(変形・破損や転倒によるけがの原因)
- 商品梱包用のポリ袋やシートはかぶらない
(窒息の原因)



- 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する
(事故の原因)
→ 正しく設置できていない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

変形、劣化、破損
などを防ぐために



組み立ての際は



- 組み立ては納入業者が行う
(事故の原因)
- ベース設置の際は、指や足を挟まないように十分注意する
(けがの原因)



- 高さ調整を行う際は、手すり部を持ち上げながら行う
(落下によるけがの原因)
- ねじは付属の工具でしっかり締め付け、確実に締まっていることを確認する
(破損、転倒の原因)

ベースマットは



- ベースマットを取り外して本製品以外で使
用しない
(破損、けがの原因)
- 重いものや鋭利なものを乗せない
(破れによる転倒の原因)



- ベースに取り付けた状態で使用する
(転倒の原因)
- 洗剤は、中性洗剤を使用する
- お手入れ後は陰干しまたは、乾いた布で空拭きする
(変色、劣化による転倒の原因)

次のこともご注意ください



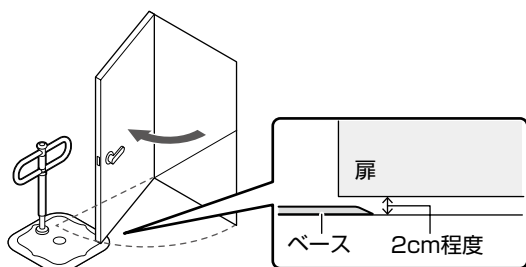
- 本製品に貼ってあるシールや印字をはがさない
(事故の原因)
→利用者様を危険から守るためや故障時に素早い対応をするためです。
ロット番号から詳細仕様が分かり、的確な対応が可能になります。
- 手すりを段差の上に置いて上り下りしない
(転倒によるけがの原因)



- 手の油やハンドクリームなどで手すりが滑るようになってきたら、拭き取って使用する
(転倒によるけがの原因)
- 本製品は直射日光に当たらない室内で保管する
(変形、破損の原因)

設置前のお願い

- 床の材質、表面加工などによっては、床への色移りや変色する場合があります。
- 床材の説明書に合成ゴム (EPDM) による変色の注意がないか確認する。
- クッションフロア材などのやわらかい床では、床面に設置あとが発生する場合があります。
- 床に段差がないことを確認する
- 開き戸の近くに設置する場合は、扉の開閉の妨げにならないか確認する

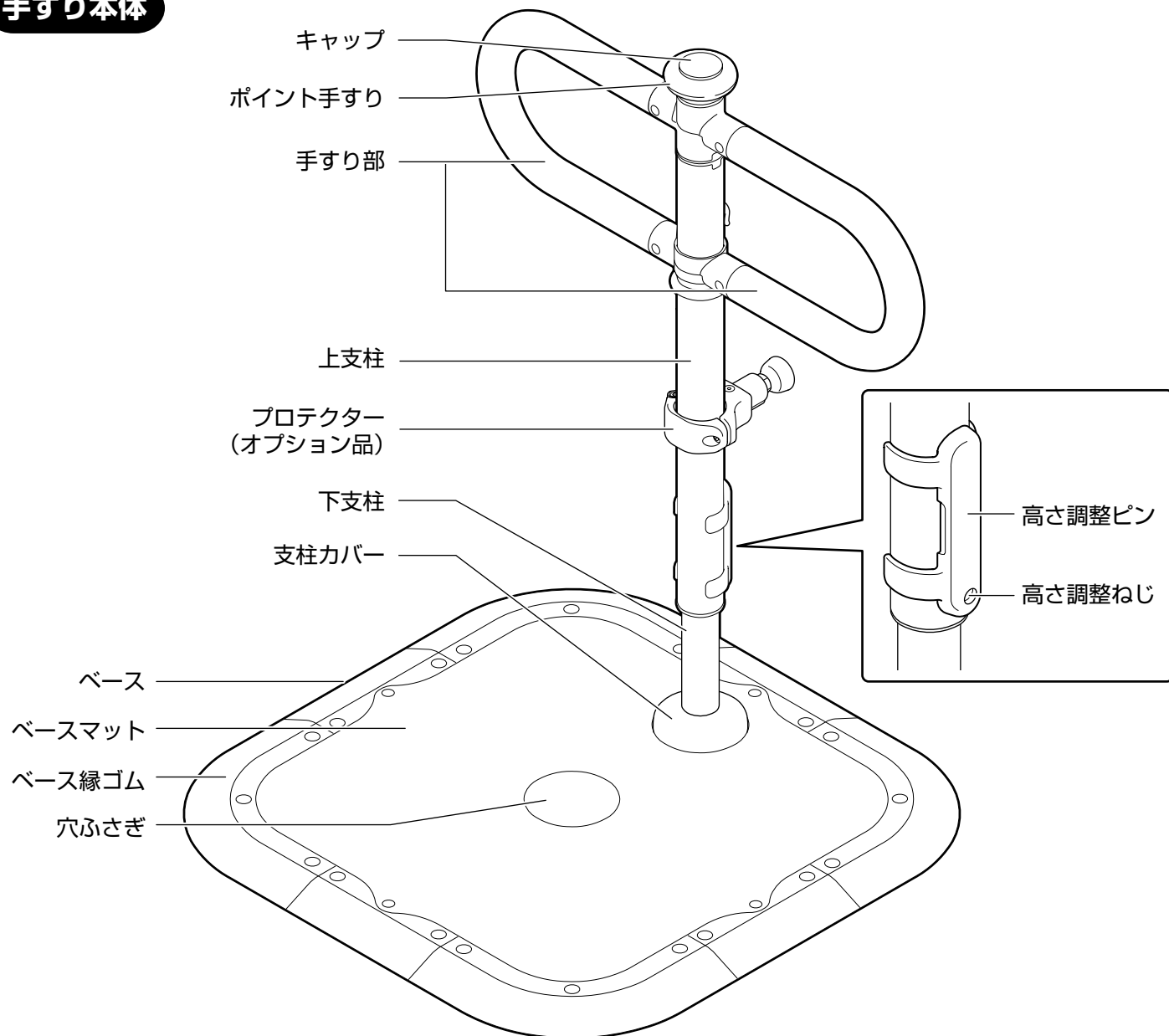


使用上のお願い

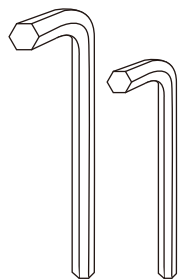
- ベースおよび手すり部は必ず指定の位置に指定のねじで固定する
- 持ち運びの際は商品が落下しないように注意する
(変形・破損の原因)
- ねじはねじ穴に対してまっすぐ締め付ける
(破損の原因)
- ベースに支柱を固定した状態で、高さ調整を行う
(破損の原因)

各部のなまえ

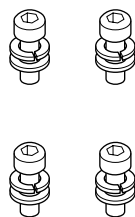
手すり本体



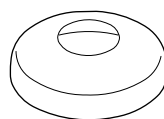
付属品



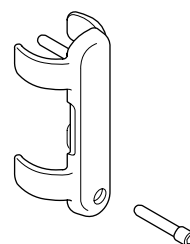
六角レンチ 2本
(呼び6、呼び5)



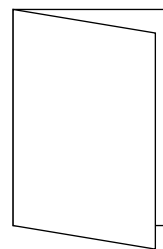
支柱固定ねじ
(スプリングワッシャー、平ワッシャー付き)
4セット



支柱カバー
1個



高さ調整ピン
高さ調整ねじ
(上支柱に取り付いています)
各1個

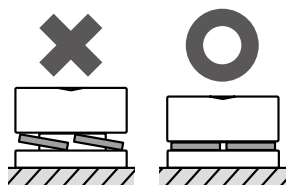


取扱説明書 (本書)
保証書付き
1冊

組み立てと調整

⚠ 注意

- ねじは付属工具でしっかり締め付け、確実に締まっていることを確認する
(破損、転倒の原因)

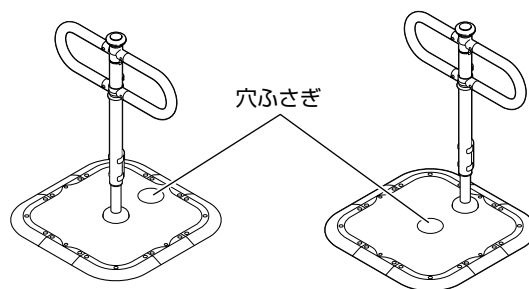


1 支柱取り付け位置を決める

使わない取り付け位置は穴ふさぎで埋めてください。

パターン①

パターン②



2 ベース到下支柱を取り付ける

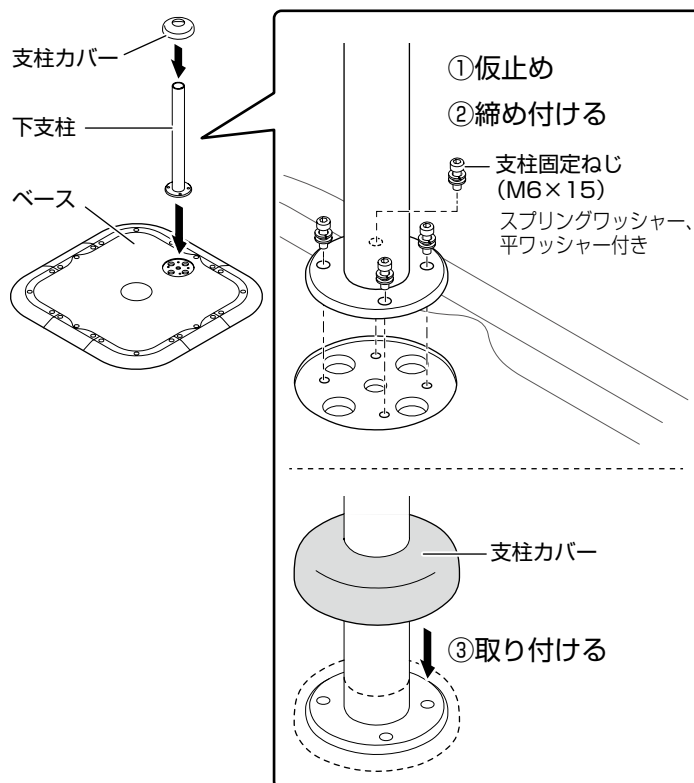
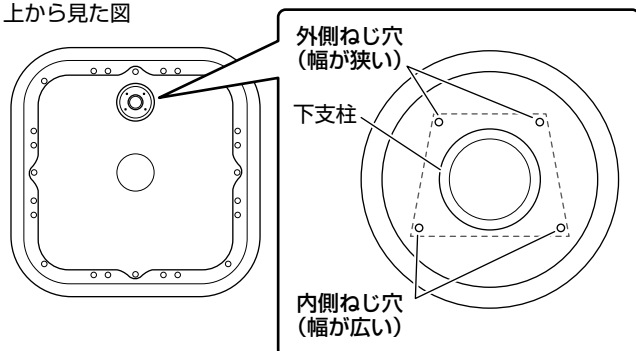
付属の六角レンチ（呼び5）を使用する

- ① 下支柱をベースの取り付け位置に合わせ、支柱固定ねじで仮止めする。
(4か所)
- ② 支柱固定ねじを締め付けて固定する。
(締め付けトルク 5N・m以上)
- ③ 支柱カバーを取り付ける。

確認

下支柱には向きがあります。
向きを確認して、ねじ穴に合うよう取り付けてください。

上から見た図



⚠ 注意

● 高さ調整を行う際は、手すり部を持ち上げながら行う
(手すり部の落下によるけがの原因)

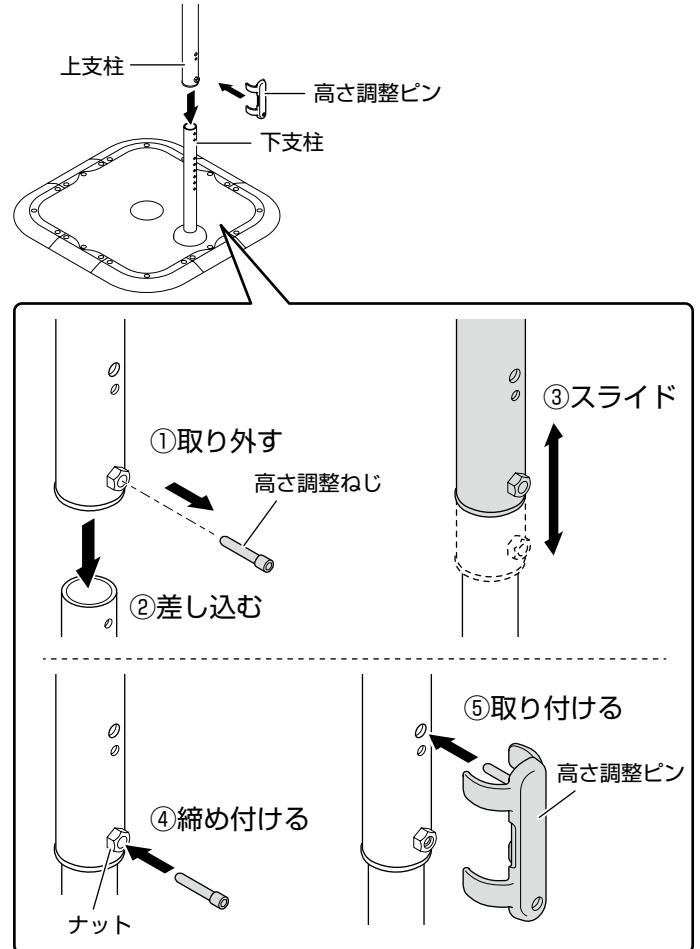
● ベースに支柱を固定した状態で、高さ調整を行う
(破損の原因)

3 上支柱を取り付け、手すりの高さを調整する

付属の六角レンチ（呼び5）を使用する

手すりの高さは6段階に調整できます。
(床面から高さ 70 / 72 / 74 / 76 / 78 / 80 cm)

- ① 高さ調整ねじ（1本）を取り外す。
- ② 下支柱に上支柱を差し込む
- ③ 手すりを固定する高さまでスライドさせる。
- ④ 高さ調整ねじを穴に差し込み締め付ける。
(推奨締め付トルク 5N・m)
※高さ調整ねじがナットから出っ張らないことを確認してください。
- ⑤ 高さ調整ピンを取り付ける。

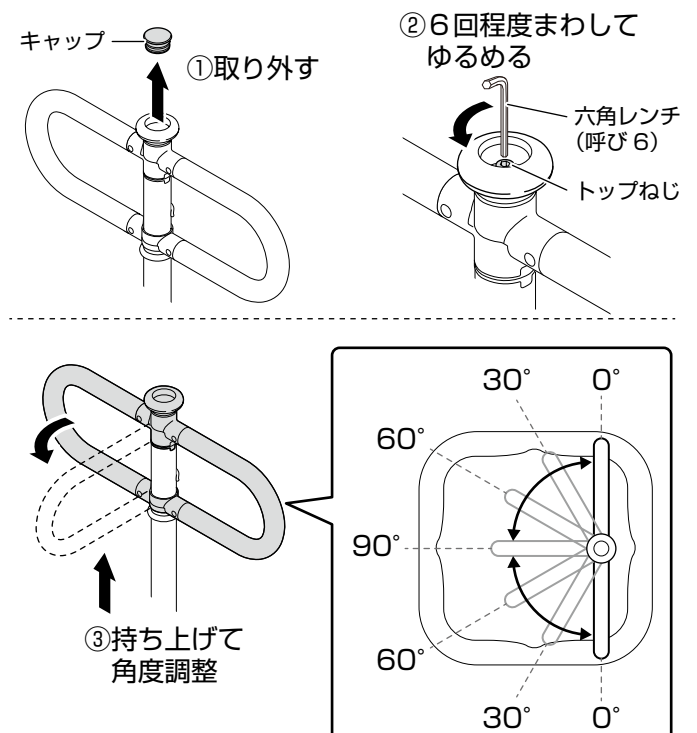


4 手すりの角度を調整する

付属の六角レンチ（呼び6）を使用する

左右の手すり角度を4段階に調整できます。
(内側方向に 0° / 30° / 60° / 90°)
※左右とも60°の位置で固定することはできません。

- ① キャップを取り外す。
- ② トップねじを6回転程ゆるめる。
- ③ 手すりを上に持ち上げ、固定する角度まで回転させる。
※手すりはベースの内側方向のみ角度調整することができます。
- ④ 手すりを下げる。
- ⑤ トップねじを締め付け、キャップを元に戻す。
- ⑥ 手すりがきちんとかん合しているか確認する。



設置・使いかた

利用者が歩行する位置に、ベースを設置してください。（ベースの上に体重がかかる位置）
設置後は、安定性を確認して使用してください。

⚠ 警告

● 次の場所には設置しない

- ・ 柔らかい床
- ・ 不安定な床
- ・ 滑りやすい床
- ・ 凹凸が大きなタイル敷（小石）の床
- ・ バスマットやすのこの上
- ・ 排水口の上
- ・ 勾配が1度以上の床
- ・ 段差、傾斜のある床
- ・ 浴槽内

（転倒によるけがの原因）

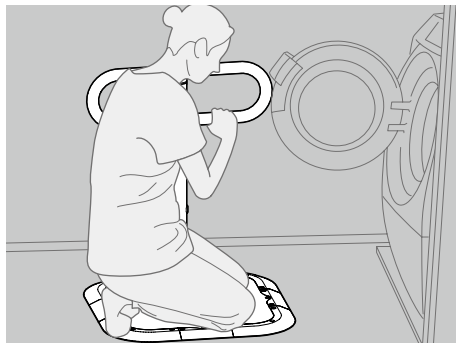
⚠ 注意

- 手すりを段差の上に置いて上り下りしない
（転倒によるけがの原因）

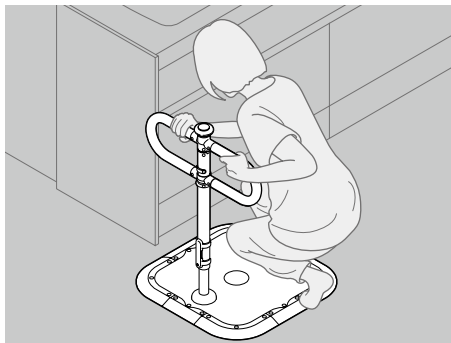


設置例

洗濯機前で使用する場合



キッチンで使用する場合



洗面・脱衣所で使用する場合



設置後の確認

以下の表に従って確認を行ってください。

No.	確認項目	チェック
1	床に段差がないこと	
2	高さ調整ねじがゆるんでいないこと	
3	ベースと支柱の取付ねじがゆるんでいないこと	
4	ねじ頭にバリが発生していないこと	
5	バースマットに穴ふさぎを取り付けていること	
6	手すりが周辺環境の妨げになっていないこと	
7	高さ調整ピンを支柱に取り付けていること	

お手入れのしかた

安全のため、定期的にお手入れをお願いします。

月1回以上こまめに

- ガタツキ、ねじのゆるみ・締め忘れがないか確認してください。
- 部品の変形、破損がないか確認してください。
- その他異常がないか確認してください。



水廻りの床に設置される場合、**床が汚れる**ことがあります。
下記を参照してお手入れしてください。

汚れがついたとき

使用する洗剤・道具

- 中性洗剤
- ゴム手袋
- 繊維が細かいスポンジ
- 先端が細かく割れたブラシ



次のものを使用しないでください

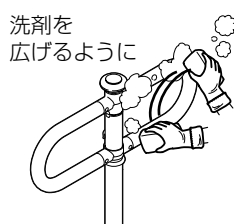
- アルカリ性洗剤、酸性洗剤、塩素系洗剤
- シンナー、クレゾール
- アルコール
- たわし、みがき粉、研磨剤入りのスポンジ
- 金ブラシ
- オゾン消毒



手すりのお手入れ

- ① 手すりに水をかけ、汚れに水を含ませる。
- ② 中性洗剤をまんべんなく散布し、2～3分ほど置く。
- ③ 水を含ませた柔らかいスポンジで軽くこする。
- ④ 洗剤を十分に洗い流す。

※お手入れのあとは、から拭きすることをおすすめします。



手すりを設置している床のお手入れ

- ① 手すりを移動させる。
- ② 床に水をかけ、汚れに水を含ませる。
- ③ 中性洗剤をまんべんなく散布し、2～3分ほど置く。
- ④ 先端が細かく割れたブラシに水を含ませ、床全面を軽くこする。
- ⑤ 洗剤を十分に洗い流す。

ベースマット・穴ふさぎのお手入れ

- 水または中性洗剤を含ませた布を硬くしぼって拭き取ってください。
- 支柱を取り外してから、ベースマット・穴ふさぎを取り外してください。

お願い

- お手入れのあと陰干ししてよく乾かしてから使用してください。
- ベースマットを取り外したまま使用しないでください。

製品の長期使用について

1. 本体表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を本体に表示しております。（下支柱に記載しています。）

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用にてご使用いただく水廻り用自在手すり ツインディにおいて、標準的な条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。

※一般家庭以外（病院、施設など、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

【想定安全使用期間】

8年（一般家庭にて使用いただく場合）

想定安全試用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化によるけがなどの事故に至るおそれがあります。

保管方法

●次のような場所に放置しないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・ストーブなど火気を使用し高温になる場所
- ・屋外や雨の当たる場所
- ・子供がいたずらをするおそれのある場所
- ・段差や凹凸のある場所
- ・潮風の当たる場所
- ・ほこりの多い場所

●手すりは風通しが良く、日の当たらない場所で保管してください。

●ベースは壁などに立てかけて保管しないでください。

- ・ベース縁ゴムの変形、破損のおそれがあります。
- ・転倒によるけがのおそれがあります。

●あらためて使用される前には必ず各部を点検してください。

廃棄上のお願

●廃棄する際はできるだけ素材別に分解し、地域の分別ルールに従い廃棄してください。

修理を依頼される前に

下記の確認と処置をお願いします。

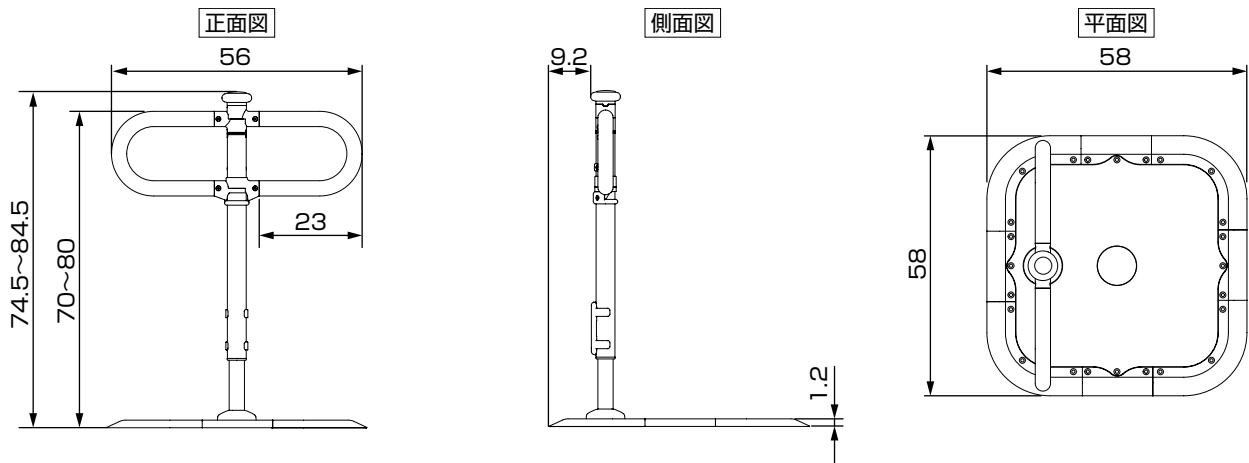
処置後なお異常がある場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

症状	考えられる原因	処置	参照ページ
使用中にガタつく	▶ 床面に段差がある。	▶ 設置する床面の状況を確認してください。	8
	▶ トップねじがゆるんでいる。	▶ トップねじを締め付けてください。	7
	▶ 高さ調整ねじがゆるんでいる。	▶ 高さ調整ねじを締め付けてください。	7
	▶ 支柱取付ねじがゆるんでいる。	▶ 支柱取付ねじを締め付けてください。	6
手すり部が傾いたまま戻らない	▶ 高さ調整ねじがゆるんでいる。	▶ 高さ調整ねじを締め付けてください。	7
	▶ 支柱取付ねじがゆるんでいる。	▶ 支柱取付ねじを締め付けてください。	6
	▶ 高さ調整ねじが片側しか固定されていない。	▶ 高さ調整ねじを両側固定してください。	7
異音がする	▶ 高さ調整ねじがゆるんでいる。	▶ 高さ調整ねじを締め付けてください。	7
支柱取付ねじや高さ調整ねじが締めにくい	▶ 穴位置とねじの先端がずれている。	▶ 穴位置とねじの先端を合わせてください。	6

仕様 (cm)

製品名	自在手すり ツインディ〈水廻り用〉		
製品品番	PN-L80701		
質量	17 kg		
サイズ	製品寸法	幅 58 × 奥行 58 (ベース寸法)	
	手すり高さ	70 / 72 / 74 / 76 / 78 / 80 (6 段階)	
材質	ベース・支柱： ステンレス 手すりフレーム： アルミ グリップ： エラストマー 縁ゴム・縁ゴムコーナー： 合成ゴム ベースマット： 合成ゴム		
最大使用者体重	100kg		

商品寸法図



防カビ加工について

本製品は、手すり部とベースマット（縁ゴム含む）に防カビ加工を施しています。
防カビ加工製品とは、防カビ加工されていない製品の表面と比較し、特定のカビの生育が基準より抑えられていることが確認されている製品です。
防カビ性の試験は JIS に準拠し、抗菌製品技術協議会（SIAA）の試験方法の結果に基づいて判定されます。

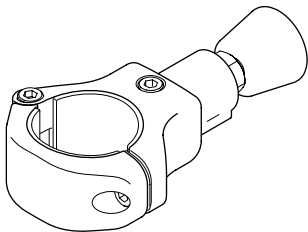
防カビ加工についての情報	
●防カビ加工部位：手すり部 ベースマット（縁ゴム含む）	 防カビ加工
●防カビ加工方法：練り込み	
注意事項	
●防カビ試験は、SIAA 指定法にて実施しています。 ●防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。 ●使用条件によってはカビが発生する場合があります。 ●SIAA の安全性基準に適合しています。	

別売品

オプション部品のご案内

■プロテクター

- ・品番 PN-L80711
- ・メーカー希望小売価格 8,800 円（税抜価格 8,000 円）
- ・1 個
- 手すりに取り付けることで、支柱と家財の緩衝に役立ちます。
- 取り付けには六角レンチ（呼び 3）が必要です。
- 手すり自体を固定するものではありません。



保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・
修理などのご相談は

■ まず、お買い上げの販売店へお申し付け
ください。

● お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電話

お引き渡し日 年 月 日

■ 保証書

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間 **5 年**

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、
製造打ち切り後、5 年保有しています。

修理を
依頼されるとき

■ まず、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ ご連絡いただきたい内容

- ① 品名
- ② 品番
- ③ お引き渡し日
- ④ 異常の状態（できるだけ具体的に）

【 持込修理対象商品 】

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの
販売店が修理をさせていただきますので、おそれ
入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる
場合は、ご要望により修理させていただきます。

● 修理料金は次の内容で構成されています。

【 技術料 】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【 部品代 】 修理に使用した部品および補助材料代です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品・お取扱いなどのご相談は

パナソニック エイジフリー株式会社

フリーダイヤル



0120-365887

● 受付時間 9:00～12:00 (土、日、祝日休み)
13:00～17:00

<https://sumai.panasonic.jp/agefree/products/>

【 ご相談窓口における個人情報のお取り扱い 】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、
ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。
なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック エイジフリー株式会社

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic AGE-FREE Co.,Ltd. 2020